

「東京アフリカ言語学研究会」 2021年度第2回研究会

2021年5月21日[金] 18:00-20:00

「因果関係の通言語的実験研究による言語の類似点と相違点 へのアプローチ：言語使用におけるアイコニシティの問題 と動作主的エンコーディングの問題」

"Cross-linguistic experimental studies on causal event descriptions: The issues of iconicity in usage and agentive encoding"

河内一博（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所共同研究員, 慶應義塾大学）

「バントウ諸語における情報構造表示の類型とそれらに連動 するいくつかのパラメーターについての検討」

"A microparametric investigation of types of focus marking strategies and correlating parameters in Bantu"

品川大輔（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所所員）

Zoomによるオンライン開催

事前申込必要 / 参加費無料

参加を希望される方は以下のリンク先またはQRコードより
事前にお申し込みください。（5/20（木）締切）
事前お申し込みをされた方には5/20（木）までにZoom招待状をお
送りします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfZVzX108TVlKnjnMQN2R1jBCtLdydysB Pi44_S2GV2iKg6Q/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0&gxids=7628



◆共催…東京アフリカ言語学研究会(TALK)、基幹研究「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築(LingDy3)」、
日本アフリカ学会関東支部、東京外国語大学語学研究所



◆問い合わせ…東京外国語大学 語学研究所 e-mail : ilr419@tufs.ac.jp
<http://www.tufs.ac.jp/common/fs/ilr/index.html>